

秋の

どんぐり調査隊

～どんぐり豊凶モニタリング調査～

参加費
100円
(保険料)

2023年10月7日(土) 9:00～11:30

～プログラム～

- 1 **どんぐり豊凶モニタリング調査と調査方法の解説**
調査の説明と、双眼鏡の使い方やどんぐりの数え方をレクチャーします！
- 2 **どんぐりの観察**
国頭村森林公園で、実際にどんぐりを観察してみましよう！

講師

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
九州支所 森林動物研究グループ 主任研究員
小高 信彦

対象

小学5年生以上 ※小学生は保護者の方も必ずご参加ください。

定員

20名

集合

2023年10月7日(土) 8時50分 国頭村森林公園駐車場
※小雨決行・荒天の場合はウフギー自然館で座学

持ち物

帽子、飲み物、長袖・長ズボン、靴(サンダル不可)、カップ
双眼鏡(貸出しも行います)

場所はこちら



【申込み・問合せ】

QRコードよりフォームを用いてお申込みいただくか、電話でお申込みください。

ウフギー自然館
/やんばる野生生物保護センター
TEL 0980-50-1025
※電話対応時間10:00～16:30

HPはこちら



どんぐり調査とは??

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
—中琉球におけるどんぐり豊凶モニタリング調査—

中琉球の森林域には、シイ・カシ類を多く含む亜熱帯林が広がっています。秋にはどんぐりを実らせ、森の中に暮らす多くの生き物たちの食料になります。一方で、どんぐりには、年によって生産量に大きな変動があり、生き物の行動や繁殖に影響を及ぼす大きな要因になると考えられています。どんぐりの生産量をモニタリングすることは、森の生き物たちを守るために重要な情報となるのです。

詳しくはHPをチェック！

